

# 主要事業の進捗状況等について

- 1 暴力団の壊滅
- 2 交通死亡事故の抑止 ～減少傾向の定着～
- 3 県民生活を脅かす犯罪への対処

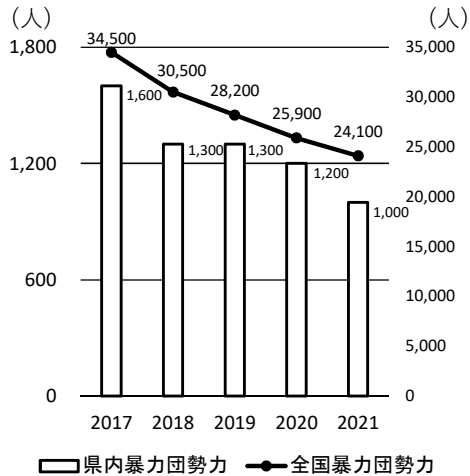
警 察 本 部

## 業務重点

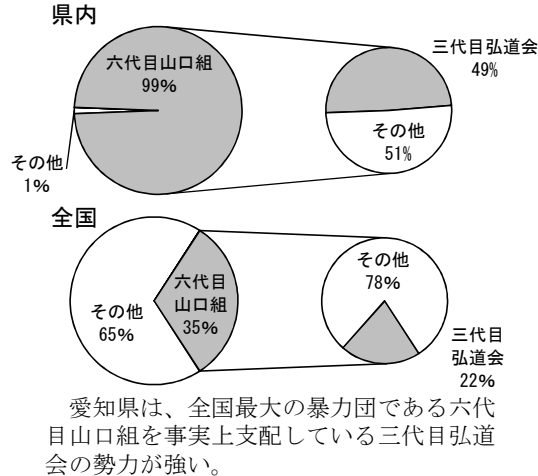
- 暴力団に対する取締りの徹底
- 暴力団の資金源の解明及び遮断
- 暴力団を社会から孤立させるための暴力団排除活動の強化

## 暴力団勢力の現状

## ○ 暴力団勢力の推移



## ○ 暴力団勢力の内訳 (構成比)



## 2022年上半期の主な取組

## 主要事件の検挙状況

## ○ 弘道会傘下組織幹部らによる持続化給付金詐欺事件の検挙

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業収入が減少したかのように装った虚偽申請を複数人にさせ、持続化給付金をだまし取った弘道会傘下組織幹部らを検挙

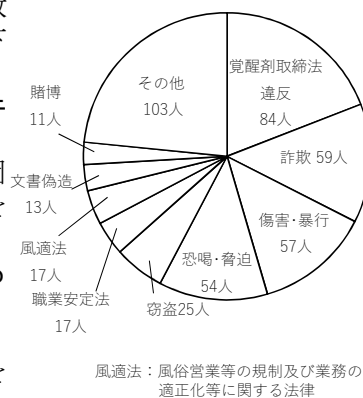
## ○ 六代目山口組傘下組織組長らによる証拠隠滅事件の検挙

組員が関係する刑事事件において、組員の暴力団性を秘匿するため、組事務所内に掲示された名札を隠匿した六代目山口組傘下組織組長らを検挙

## ○ 暴力団と関係を有する風俗グループ会長らによる詐欺等事件の検挙

海外資産を不正に国内に持ち込む目的を隠して、他人名義で預金口座を開設し、同口座に海外資産を着金させた風俗グループ会長らを検挙

## ○ 2022年上半期における暴力団勢力の検挙人員(440人:暫定値)の内訳



## 主要施策の推進状況

## ○ 暴力団対策法・暴力団排除条例の効果的な運用

- ・ 暴力団対策法に基づく六代目山口組と神戸山口組に対する特定抗争指定暴力団等の指定(名古屋市、あま市、知多郡武豊町及び刈谷市を、事務所の使用や多人数による集合等を禁止する警戒区域とするもの)を延長し、引き続き暴力団の活動を大幅に規制
- ・ 六代目山口組と神戸山口組の対立抗争において、六代目山口組傘下組織組員らが敢行した暴力行為に関し、六代目山口組組長らに対して、暴力団対策法に基づく賞揚等禁止命令を发出
- ・ 愛知県暴力団排除条例を一部改正し、暴力団排除特別区域における特定接客業者及び暴力団員の禁止行為を追加するとともに、特定接客業者に対する自首減免規定を新設した上で、対象業者を個別訪問して改正内容を周知

## ○ 暴力団離脱者に対する社会復帰支援の推進

- ・ 刑務所に収容中の暴力団員の社会復帰の促進と再犯による刑務所への再入所を防止するため、県警察と名古屋刑務所との間で、暴力団員の離脱・就労支援に関する申合せを全国に先駆けて締結



特定抗争指定による警戒区域



名古屋刑務所との申合せ締結式

## 2022年下半期の取組方針

## ○ 暴力団に対する取締りの徹底

- ・ 主要幹部を中心とした取締りの徹底
- ・ 特定抗争指定による規制を効果的に活用して対立抗争の未然防止を図るとともに、万が一、対立抗争等が発生した際には、迅速的確に対処
- ・ 暴力団に資金を提供している暴力団関係企業等に対する取締りの徹底

## ○ 暴力団の資金源の解明及び遮断

- ・ 暴力団の資金源と思われる企業、集団等の情報収集及び分析を徹底するとともに、事件検挙等を通じて資金の流れや暴力団との関係性を明らかにするなど、実態解明を推進
- ・ 特殊詐欺等の犯罪収益の流れを解明し、各種法令の積極的な活用等により資金を遮断

## ○ 暴力団を社会から孤立させるための暴力団排除活動の強化

- ・ 県民や関係機関と連携し、暴力団を利用しない社会を構築するとともに、暴力団からの脱退を望む者への社会復帰支援等を強化
- ・ 暴力団対策法及び愛知県暴力団排除条例の効果的な運用

◆ 交通死亡事故の抑止～減少傾向の定着～ ◆

業務重点

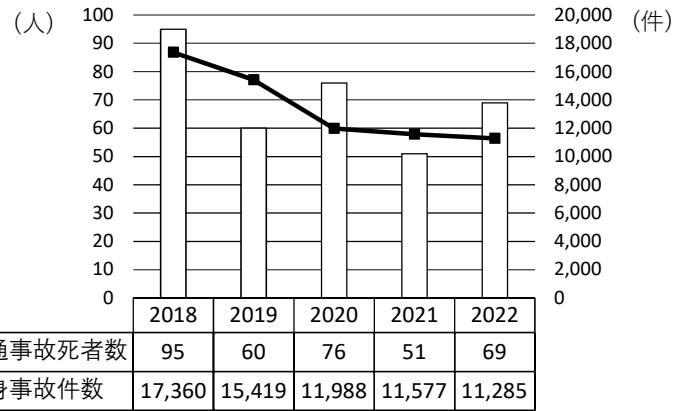
- 交通事故に直結する違反の取締りの強化
- 歩行者保護をはじめとした交通安全意識の更なる定着
- 高齢者、子供等の交通弱者に配慮した交通規制の実施

県内の交通事故情勢（2022年上半期）

2022年上半期の交通事故発生状況（2022年6月末現在）

| 区分     | 発生数     | 増減数    | 増減率    |
|--------|---------|--------|--------|
| 人身事故件数 | 11,285人 | △ 292人 | △ 2.5% |
| 死者数    | 69人     | 18人    | 35.3%  |
| 負傷者数   | 13,262人 | △ 393人 | △ 2.9% |
| 重傷者数   | 314人    | △ 6人   | △ 1.9% |

○ 交通事故死者数及び人身事故件数

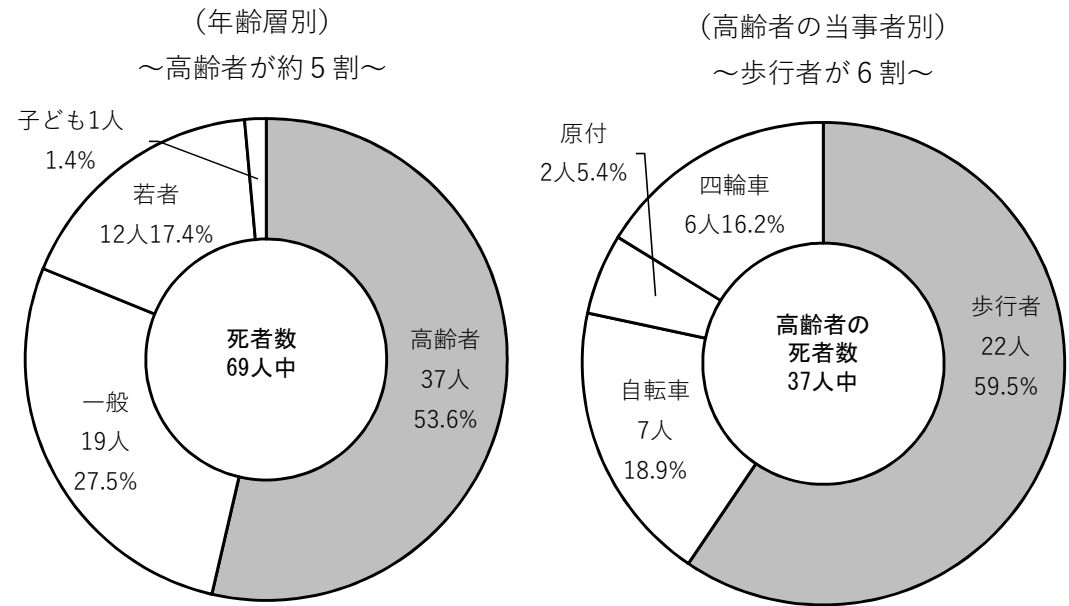


※ 各年上半期の数値

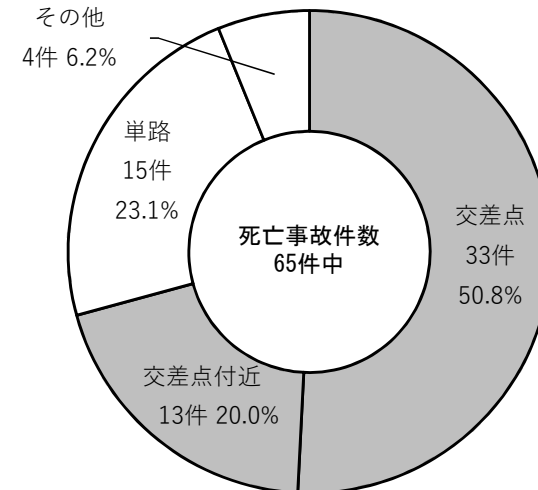
○ 交通事故死者数(全国順位)

| 順位 | 都道府県 | 死者数 | 前年同期比 | 増減率   |
|----|------|-----|-------|-------|
| 1  | 大阪   | 70人 | △1人   | △1.4% |
| 2  | 愛知   | 69人 | 18人   | 35.3% |
| 3  | 神奈川  | 58人 | 6人    | 11.5% |
| 4  | 兵庫   | 57人 | 8人    | 16.3% |
| 4  | 東京   | 57人 | 0人    | 0%    |
| 4  | 千葉   | 57人 | △2人   | △3.4% |

交通死亡事故の主な特徴



(道路形状別)  
～交差点・交差点付近が約7割～



※ 統計図表中の構成比は、四捨五入してあるため統計が必ずしも100.0にならない場合がある。

## 2022年上半期の主な取組

### 主要施策の推進状況

- 交通事故に直結する違反の取締りをはじめとした交通街頭活動の強化
  - ・ 重大な事故に直結する速度超過、信号無視、携帯電話使用等などの悪質・危険な交通違反の取締りを強化
  - ・ 交通事故分析システムによる分析結果に基づき、高齢者の居住実態を踏まえた横断歩行者等妨害等をはじめとする交差点関連違反の取締りを強化
  - ・ 通学路を含めた生活道路における交通監視活動、機動広報、可搬式速度違反自動取締装置を活用した取締りなどを強化
- 交通安全意識の更なる定着
  - ・ いわゆる「ながらスマホ」の危険性を訴える交通安全教育や広報啓発活動を推進
  - ・ 自転車乗車用ヘルメットの重要性の周知及び着用促進に向けた活動を推進
  - ・ ドライブレコーダーによる交通事故映像の配信等、ユーチューブ・SNSの活用による情報発信を展開
- 道路交通環境の整備
  - ・ 交通事故多発交差点等における、道路管理者と連携した道路交通環境の整備を推進
  - ・ 通学路における信号灯器のLED化、歩車分離式信号の整備など歩行者保護に資する道路交通環境の整備を推進



携帯電話使用等違反に関するチラシ



大学生と連携した自転車乗車用ヘルメットカバーデザインの開発

## 2022年下半期の取組方針

- 抑止の柱  
「高齢者」、「歩行者」、「自転車」、「交差点」の4項目
- 取組姿勢  
交通事故死者数の前年比減少を目指す
- 取締重点  
飲酒運転、著しい速度超過、横断歩行者等妨害等違反、信号無視等の悪質・危険な違反8態様
- 交通街頭活動の強化
  - ・ 交通事故分析の高度化及び分析結果に基づく重点的な交通安全対策の推進
  - ・ PDC Aサイクルによる交通指導取締りの推進
  - ・ 可搬式速度違反自動取締装置を活用した速度抑制対策の推進
  - ・ 高齢者歩行者に対する保護誘導活動及び高齢自転車利用者に対する交通安全指導・取締りの推進
  - ・ 9月以降、夕暮れ時にシフトした指導取締り、交通監視活動の推進
  - ・ 飲酒運転根絶に向けた指導取締りの推進
- 広報啓発活動
  - ・ 交通事故防止スローガン『夕方の5～7（ゴーナナ）は“魔の時間”』を活用した広報啓発活動の推進
  - ・ 「見通しがきかない交差点」での危険予測行動の定着に向けた取組の推進
  - ・ 地元出身のタレント白井奈津氏を起用し、高齢者の交通事故防止をテーマとした広報啓発活動を推進
- 道路交通環境の整備
  - ・ 通学路等における子供の安全な通行を確保するための各種交通安全施設整備と実効性のある交通規制の実施
  - ・ ゾーン30プラスの整備をはじめとした生活道路対策の推進
  - ・ 右折車両と対向直進車両、歩行者等が交錯しない右折車両分離方式をはじめとした歩車分離式信号の整備
  - ・ 多通行帯道路に設置された信号機のない横断歩道に係る道路管理者と連携した安全対策の推進



このマークの先には  
必ず横断歩道がある



ゴー ナナ  
夕方の5～7は“魔の時間”

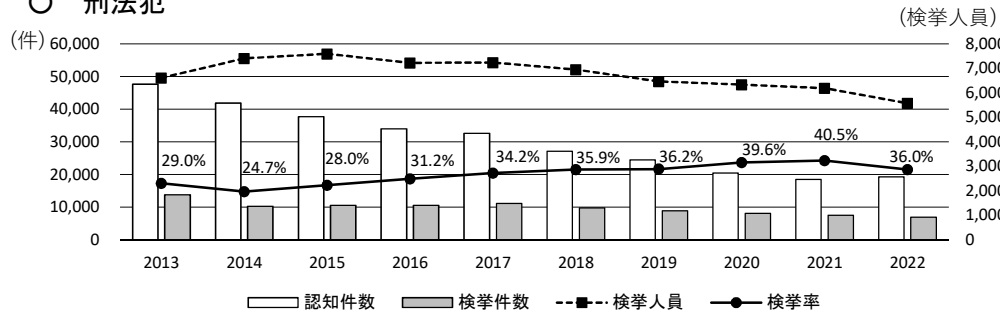
業務重点

- 犯行手口等が変化する特殊詐欺、サイバー犯罪等への的確な対応
- 侵入盗、自動車盗その他の多発する犯罪の予防及び徹底検挙
- ストーカー、DV、児童虐待等の人身安全処理事案への迅速的確な対応

県内の主な犯罪等の情勢（2022年上半期）

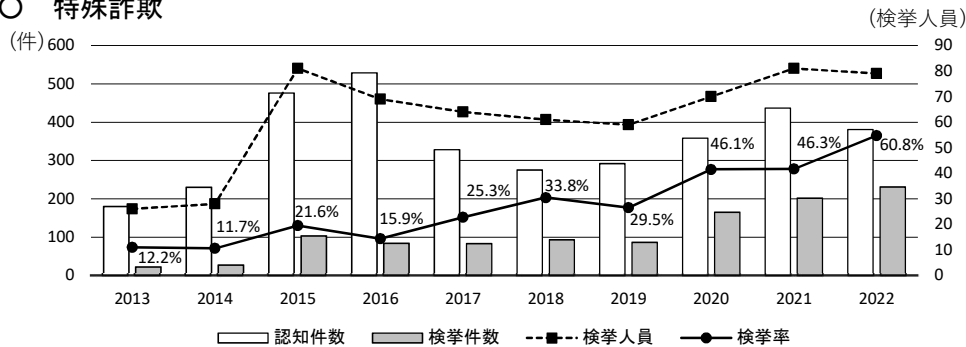
刑法犯・重点犯罪の認知・検挙状況の推移 ※各年上半期の数値（2022年数値は暫定値）

○ 刑法犯



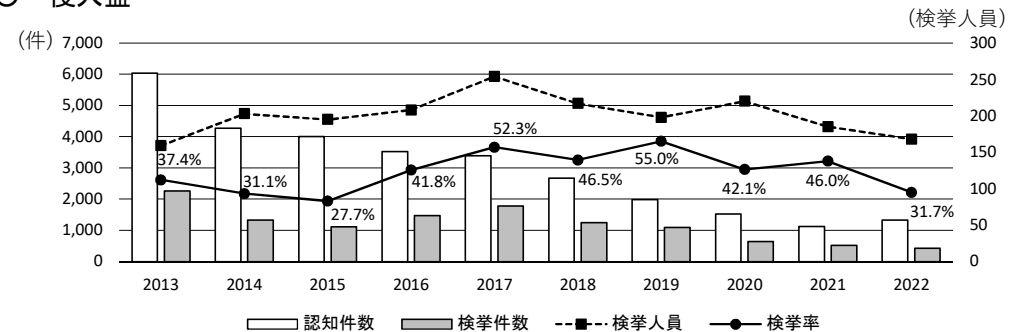
|      | 2013   | 2014   | 2015   | 2016   | 2017   | 2018   | 2019   | 2020   | 2021   | 2022   |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 認知件数 | 47,687 | 41,854 | 37,725 | 34,036 | 32,628 | 27,196 | 24,550 | 20,455 | 18,534 | 19,311 |
| 検挙件数 | 13,835 | 10,326 | 10,581 | 10,608 | 11,157 | 9,772  | 8,884  | 8,104  | 7,513  | 6,945  |
| 検挙人員 | 6,619  | 7,414  | 7,600  | 7,227  | 7,238  | 6,956  | 6,475  | 6,338  | 6,194  | 5,580  |
| 検挙率  | 29.0%  | 24.7%  | 28.0%  | 31.2%  | 34.2%  | 35.9%  | 36.2%  | 39.6%  | 40.5%  | 36.0%  |

○ 特殊詐欺



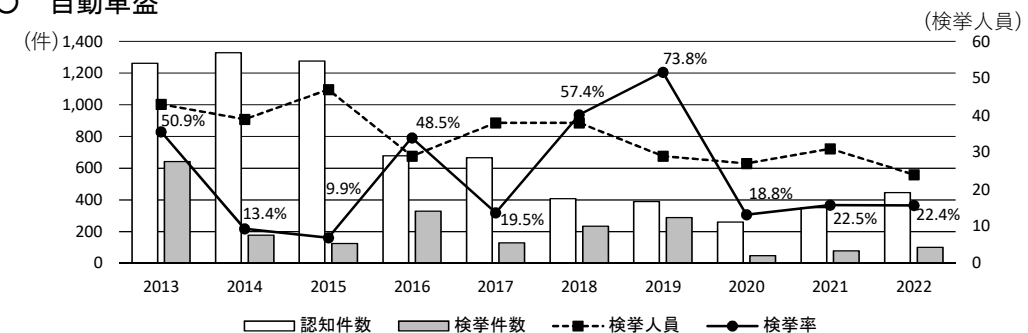
|      | 2013  | 2014  | 2015  | 2016  | 2017  | 2018  | 2019  | 2020  | 2021  | 2022  |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 認知件数 | 180   | 230   | 476   | 528   | 328   | 275   | 292   | 358   | 436   | 380   |
| 検挙件数 | 22    | 27    | 103   | 84    | 83    | 93    | 86    | 165   | 202   | 231   |
| 検挙人員 | 26    | 28    | 81    | 69    | 64    | 61    | 59    | 70    | 81    | 79    |
| 検挙率  | 12.2% | 11.7% | 21.6% | 15.9% | 25.3% | 33.8% | 29.5% | 46.1% | 46.3% | 60.8% |

○ 侵入盗



|      | 2013  | 2014  | 2015  | 2016  | 2017  | 2018  | 2019  | 2020  | 2021  | 2022  |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 認知件数 | 6,037 | 4,270 | 4,007 | 3,517 | 3,392 | 2,672 | 1,981 | 1,521 | 1,116 | 1,320 |
| 検挙件数 | 2,256 | 1,328 | 1,108 | 1,471 | 1,774 | 1,242 | 1,090 | 641   | 513   | 418   |
| 検挙人員 | 159   | 203   | 195   | 208   | 254   | 217   | 198   | 220   | 185   | 168   |
| 検挙率  | 37.4% | 31.1% | 27.7% | 41.8% | 52.3% | 46.5% | 55.0% | 42.1% | 46.0% | 31.7% |

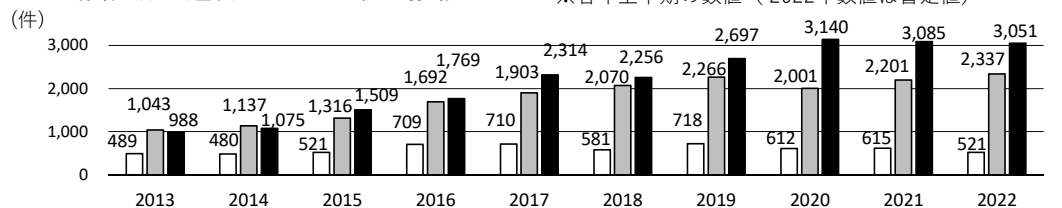
○ 自動車盗



|      | 2013  | 2014  | 2015  | 2016  | 2017  | 2018  | 2019  | 2020  | 2021  | 2022  |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 認知件数 | 1,262 | 1,329 | 1,277 | 679   | 667   | 408   | 390   | 261   | 351   | 447   |
| 検挙件数 | 642   | 178   | 126   | 329   | 130   | 234   | 288   | 49    | 79    | 100   |
| 検挙人員 | 43    | 39    | 47    | 29    | 38    | 38    | 29    | 27    | 31    | 24    |
| 検挙率  | 50.9% | 13.4% | 9.9%  | 48.5% | 19.5% | 57.4% | 73.8% | 18.8% | 22.5% | 22.4% |

ストーカー事案・配偶者からの暴力事案の相談等件数、児童虐待として警察から児童相談所に通告した児童数の推移

※各年上半期の数値（2022年数値は暫定値）



○ ストーカー事案の相談等件数 □ 配偶者からの暴力事案の相談等件数 ■ 児童虐待として警察から児童相談所に通告した児童数

## 2022年上半期の主な取組

### 主要事件の検挙状況

- **特殊詐欺グループの犯行拠点摘発**  
昨年から急増していた百貨店の従業員等をかたる手口の特殊詐欺について、名古屋市内の犯行拠点（架け場）を摘発
- **フィッシングサイト構築による不正アクセス禁止法違反事件の検挙**  
ネットショッピングサイトのログインID、パスワード、氏名、生年月日等の個人情報だまし取る「フィッシングサイト」を構築した犯行グループを検挙
- **組織窃盗グループ等の検挙**  
海外輸出が目的とみられる組織的自動車盗グループを検挙し、盗難車両の解体ヤードを一斉摘発するとともに、「CANインベーター」とみられる犯行ツールを押収

### 主要施策の推進状況

- **特殊詐欺対策**
  - ・ 杉良太郎警察庁特別防犯対策監の等身大パネル及び音声メッセージを活用し、被害防止啓発を推進
  - ・ 自治体や事業者と連携し、被害防止機能付き電話機を普及促進
- **サイバーセキュリティの向上に向けた取組**  
県内の事業者及び自治体関係者を対象とした「サイバーセキュリティシンポジウム」をユーチューブライブで配信



杉良太郎警察庁特別防犯対策監と等身大パネル



「自動車関連窃盗情報報奨金制度」ポスター

- **防犯カメラの設置促進**  
自治体、自治会等と連携し、「まちの防犯診断」の実施及び「トライアルカメラ」の活用により、防犯カメラの設置を促進
- **侵入盗、自動車盗その他の多発する犯罪への対策**
  - ・ 組織窃盗グループに狙われるおそれのある店舗、事務所等に対し、防盜金庫やセキュリティシステムの導入、現金不保管の徹底等の被害防止啓発を重点的に実施
  - ・ 愛知県自動車盗難等防止協議会に働き掛け、「自動車関連窃盗情報報奨金制度」の報奨金額の一部を1万円から10万円に引上げ
- **人身安全対処事案への的確な対応**
  - ・ リベンジポルノ被害防止動画を作成し、SNSによる広報を実施
  - ・ ストーカー行為者に対するカウンセリング治療を勧奨

## 2022年下半期の取組方針

- **犯行手口等が変化する特殊詐欺、サイバー犯罪等への的確な対応**
  - ・ 特殊詐欺被害防止対策の積極的な広報及び「だまされた振り作戦」等による現場検挙を徹底
  - ・ 中小事業者を中心としたサイバー防犯診断を推進
- **侵入盗、自動車盗その他の多発する犯罪の予防及び徹底検挙**
  - ・ 被害の多発する業種に対する防犯対策を推進
  - ・ 犯行グループ等の行動特性の分析に基づいた戦略的な取締りを推進
- **人身安全対処事案への迅速的確な対応**  
被害者等の安全確保を最優先とした迅速的確な対応を推進



リベンジポルノ被害防止動画